

オープンなモノづくりにより品質とおいしさ、価格で信頼されるブランドをめざして 「味覚評価スペシャリスト」制度の運用を開始



※画像はイメージ

ダイドードリンコ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：中島 孝徳）は、お客様ニーズに応じた商品のさらなる追求をめざし、中味開発に関する知識・技能を有する人材育成を目的として、新たに「味覚評価スペシャリスト」制度（以下「本制度」）の運用を開始しますので、お知らせいたします。

当社は、自社工場を持たないファブレス経営により、全国各地のパートナー企業に飲料製造を委託しています。これまで商品ごとに最適なパートナーと協働することで、消費者ニーズを素早く商品に反映する柔軟な商品開発を実現してきました。

こうした強みをさらに発展させるため、2026 年秋冬商品より、創業以来初となる商品ブランドの全面刷新を行い、顧客やパートナーとともに商品や体験を創り上げる「共創 SPA モデル」への進化を進めていきます。こうした取り組みをさらに推進するため、本制度では、商品開発担当者を対象に、味覚識別や品質識別、商品コンセプトに沿った味覚設計などに関する知識や技能について、学科試験ならびに実技・口述試験を通じて評価します。

有資格者には、認定ランクに応じて、より高度な味覚識別や品質識別などに関する知識・技能を発揮し、商品開発や人材育成などさまざまな場面で活躍することを期待しています。

当社は、本制度の運用を通じて、今後も社員一人ひとりの能力開発と人材育成に取り組むとともに、お客様に品質とおいしさで信頼いただける商品開発を推進していきます。

【実施概要】

- ・試験時期：2026 年 10 月予定
- ・対象者：ダイドードリンコ株式会社 商品開発担当者
- ・主な評価項目：味覚識別、品質識別、商品コンセプトに沿った味覚設計に関する知識・技能など

(ご参考)

新商品ブランドについて

「あ、うれしい!」を、一緒に。



ダイドードリンコは、2026 年秋冬商品より、商品ブランドを刷新します。今回の刷新は、従来の商品ごとの訴求から、商品ブランド総体で価値を伝えていく方向へ転換し、品質、おいしさ、価格を通じて信頼されるブランドをめざすものです。

また、“「あ、うれしい!」を、一緒に。”を商品ブランドのスローガンに掲げ、オープンなモノづくりを通じて、お客様や様々なパートナーの皆様と新たな価値の共創をめざしています。

新商品ブランドロゴ「dydo」は、水・お茶・コーヒーなど、様々な飲料カテゴリに自然に調和するデザインとしています。

ロゴの「y」とその上の2つの●には、協力会社や生活者、地域社会などとの相互尊重と支え合いの想いを込め、共創・調和・つながりを表現しています。

DyDo グループは、「こころとからだに、おいしいものを。」をブランドメッセージに、高い品質にいつもサプライズを添えて、「オンリーDyDo」のおいさと健康をお客様にお届けします。

本報道資料に関するお問い合わせ先

ダイドードリンコ株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 06-6222-2621 E-mail : dydo-press@dydo.co.jp